

2018 全日本大学女子選抜駅伝(富士山女子駅伝)

開催日:平成30年12月30日(日)

場所:静岡県富士市、富士宮市

種目	距離	名前	学年	通過着順	区間着順	記録	備考
総合	43.4km	関西外国語大学		総合15位 (22チーム中)		2時間31分03秒	4年連続4回目の出場 優勝 名城大 2時間22分50秒 大会新 2位 大東文化大 2時間24分19秒 3位 立命館大 2時間25分22秒
1区	4.1km	西出 優月	1年	13	13	13分20秒	
2区	6.8km	田中 愛里	4年	15	15	22分01秒	
3区	3.3km	伊藤 望	4年	11	9	10分35秒	
4区	4.4km	長谷川 菜摘	1年	15	20	15分40秒	
5区	10.5km	中島 みなみ	4年	17	20	37分27秒	
6区	6.0km	富士原 きらり	4年	16	8	20分47秒	
7区	8.3km	高山 育実	4年	15	14	31分13秒	

【山本コメント】

10月全日本大学女子駅伝(仙台)と並び、大学女子駅伝日本一を決める本大会に、昨年に引き続き4年連続4回目の出場となった。レース当日は、風は穏やかで気温も寒すぎず暑くもなく、たいへんよいコンディションの中で大会は行われた。

レースは、前半3区終了の地点で11位まで順位を上げたが、その後いったん17位まで順位を下げ、再度終盤に追いついて15位でのフィニッシュとなった。10月の全日本大学駅伝13位より二つ順位を下げたが、昨年の富士山16位と比べると一つ順位を上げた。これまでのチーム最高位13位を上回ることはできなかったが、選手7名もサポートに回ったメンバーも、このチームメンバーでの最後の活動の場になるこの機会において、全員がベストを尽くして健闘した。今回の結果を受け止め、内容を分析し、次年度に向けてさらなるチーム力のアップを目指して、改善を加えていきたい。

新年からは新チーム体制がスタートする。来年度も両駅伝で連続出場を果たし、さらに上位で他大学と競い合えるように、チームの総合力を高めていきたい。一方、今大会で引退する4年生は、これからの社会でのそれぞれの挑戦の場で、駅伝競技で培った力を生かして、ますます成長していくことを期待したい。

遠方から富士市、富士宮市まで足を運んでいただき、またテレビを通して学内外の多くの方に応援していただき、たいへん大きな力を得た。また、年末の慌ただしい中で円滑に大会を運営していただき、地元の方々には温かく応援していただいた。今後の駅伝レースの舞台はもちろん、日々の活動を通して、感謝の気持ちを返していきたい。ありがとうございました。